

第 1 回 定 例 会

市 長 行 政 報 告

令 和 2 年 2 月

北 広 島 市

令和2年第1回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 次期総合計画の策定について

まず始めに、次期総合計画の策定についてであります。これまでに総合計画推進委員会や市議会特別委員会での審議、市民懇話会を開催するなど検討を進めてきたところであります。3月10日に市民の皆様と将来のまちづくりについて考える機会とするため、芸術文化ホールにおいて、総合計画フォーラムの開催を予定しております。

フォーラムでは、総合計画推進委員会委員の方々にパネリストになっていただき、本市のまちづくりなどについてパネルディスカッションを行っていただくほか、六次産業化による商品の試食会を実施するなど、総合計画を通じて市民の皆様にまちづくりについての関心を高めていただきたいと思いますと考えております。

今後につきましても、引き続き、令和3年度からのスタートに向けて、策定作業に取り組んでまいります。

2 北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク構想の推進について

次に、北海道日本ハムファイターズ・ボールパーク構想の推進についてであります。1月24日に近隣14市町村で構成される「北海道ボールパーク圏域連携勉強会」を開催し、学識経験者による圏域連携をテーマとした講話や意見交換を実施したところであります。

本勉強会の内容は、2月25日に開催を予定しております「第2回オール北海道ボールパーク連携協議会」において、各関係機関とも共有を図ってまいりたいと考えております。

また、1月29日に、北海道日本ハムファイターズによる記者会見が行われたところであり、ボールパークエリアの名称については

「HOKKAIDO BALLPARK F VILLAGE（北海道ボールパークFビレッジ）」となり、新球場の名称は「ES CON FIELD HOKKAIDO（エスコンフィールド北海道）」になると発表があったところであります。

新球場につきましては、災害時には広域避難場所として利用できるほか、非常用発電機や給排水の確保などの防災機能も有しており、いよいよ雪解け後からは建設工事もスタートいたします。

これらの内容につきましては、2月18日から22日まで市内の各地区で開催予定の「市民説明会」において、球団からはスタジアムや周辺機能について、本市からはインフラ整備等に伴う今後の工事スケジュールなどについて説明させていただく予定としているところであります。

ボールパークに伴う各種工事につきましては、本年より新球場建設のほか、新設道路や周辺道路に関する各種工事が始まります。

工事期間中におきましては、市民の皆様にはご不便をお掛けいたしますが、事故の無いよう万全を期してまいります。

今後につきましても、開業に向けた各種整備を進めていくほか、市民の皆様やボールパーク推進期成会とともに、さらに機運を高められるよう、球団や関係機関との協議を進めてまいります。

3 JR北広島駅周辺の土地利用について

次に、JR北広島駅周辺の土地利用についてであります。駅西口周辺エリアにおいて、ボールパークへのアクセス機能整備と併せて、駅周辺エリアの魅力と価値を高めるような市有地の効果的な活用、及び民有地を含めた一体的な土地利用・機能整備を進めるため、駅西口周辺エリア活性化計画を策定したところであります。

策定にあたっては、1月17日及び18日に住民説明会を開催し、約60名の方にご参加いただき、各市有地の活用方法などについて意見や提案をいただいたところであります。

今後につきましては、計画に基づき、公募型プロポーザルによる提案募集を検討し、市の顔にふさわしいまちづくりを進めてまいります。

4 市営住宅共栄団地の建替えについて

次に、市営住宅共栄団地の建替えについてであります。老朽化が進む共栄第2団地29棟126戸と北の台団地4棟16戸を集約する形で、平成25年6月より工事に着手し、整備を進めてきたところであります。

共栄団地につきましては、本年3月に5号棟20戸が完成し、これにより、平成4年度から進めていた長寿命化計画に基づく、市営住宅の建替えについては、332戸すべて完了したところであります。

5 降雪状況について

次に、降雪状況についてであります。年末年始までは、平年を大きく下回る降雪量と異例の暖気と降雨により、市内全域が積雪0センチメートルで年始を迎えるという暖冬・少雪となっております。年明け後は、若干の降雪はありましたが、2月14日現在の降雪量は2メートル70センチと平年を大きく下回る状況となっております。

今後につきましても、除雪シーズンの終了まで適切な除排雪を実施し、安全な通行の確保に努めてまいります。

また、今年も中学校や大学生の皆様、さらには多くの市民の皆様が、高齢者世帯などを中心に除雪ボランティア活動を行っており、地域の皆様から大変喜ばれているところであります。

ボランティア活動に参加された皆様に、心から感謝を申し上げます。

6 令和元年10月から令和元年12月までにおける寄附について

次に、令和元年10月から令和元年12月までにおける寄附についてありますが、現金による寄附につきましては個人・団体などから7件、1,930,000円、物品の寄附につきましては団体から図書などの寄附3件、学校における無償修繕1件となっているところであります。

「ふるさと納税」につきましては、10月から12月までの3か月間で、5,569件、97,794,000円の寄附をいただいているところであります。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げるとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。